

キーワード：

基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用

学力向上に向けた取組

函館市立尾札部中学校

1 課題

基礎的学力の定着
学習意欲の向上

2 課題解決の具体策

数学における少人数指導（数学ＴＴ）の取組
朝読書・朝学習の取組

3 取組の概要

について

現在、全学年で数学の少人数ＴＴ指導を行っている。いつでも質問し、疑問を解決できる状況が生徒の学習意欲向上につながり、放課後も質問や説明を求める生徒が数学教師に積極的に声をかける姿が見られる。

特に１年生では、低学力傾向の生徒が多く、全体的に学習習慣などが身につけていない生徒が多かったが、この取組を通して授業態度や意欲に向上が見られるようになってきている。２月からは、１年生対象に取組教科を広げ、全時間・全教科ＴＴを試行する予定である。

について

授業中や放課後学習では「わかった」「できた」という生徒も、テストになると点数につながらない場合が多い。家庭学習の不足が定着の弱さにつながっていると考えている。

そこで、朝読書の時間の半分を朝学習の時間として、プリント学習の習慣化を図った。さらに各教科での宿題（プリント）を増やし、家庭学習の定着を目指している。



4 成果と課題

授業態度だけではなく、日常の生活にも落ち着きが見られるようになってきた。学校生活の基本は「勉強」だという意識が生徒の間に広まってきている。

教科による好き嫌いがあり、学習意欲の向上の妨げとなっている。数学以外の教科でも、放課後学習などを行い、積極的に生徒に声かけを行っていく。